



2017. 3. 7 (自然センター周辺で撮影)

ウソ (スズメ目アトリ科ウソ属)

ヨーロッパからアジアの北部にかけて広く分布します。スズメより少し大きく、雄ののど元が赤い色をしているのが特ちょうです。木の実や花の芽を好んで食べ、春先には梅や桃、桜の花のつぼみを好んで食べます。

ヒーホーと口笛のような鳴き声を発することから、口笛を意味する古語「うそ」から名付けられました。その細く、悲しげな調子を帯びた鳴き声は古くから愛され、江戸時代には「うそひめ」と呼ばれることもありました。